

令和8年度シラバス（音楽Ⅰ）

学番 29 新潟県立村上桜ヶ丘高等学校

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	教育芸術社『MOUSA 1』						
副教材等	なし						

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①コミュニケーション能力と自分で課題を発見し解決する能力を育成します。 ②各系列において必要な、基礎・基本の学力の習得を目指し、将来の進路実現に繋げる生徒を育成します。 ③個性を生かし、各系列で創意工夫や発想力を活かし、豊かな感性で新しいものを生み出せる生徒を育成します。 ④学んだことを生かしながら多様な人々と協働して、自らの意志で地域社会の発展に貢献できる生徒を育成します。 ⑤自分自身の心身の状態を理解し、他者への思いやりや、協働ができ、自己を高めようとする豊かな人間性や社会性を育成します。
カリキュラムポリシー	①地域社会と積極的に連携し、協働する力や社会に役立とうとする意識を育成します。 ②「系列」に応じた様々な選択科目を設置し、生徒一人一人が主体的に興味・関心を広げ、力を伸ばす多様な選択を可能にします。 ③各系列での基礎学力の向上を目指し、個々の進路に応じた専門的な知識の習得を目指します。 ④「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」等の探究的学習や体験学習、教科横断的な学習によって深い学びを実践します。 ⑤各系列の多様な価値観や個性を持つ生徒との協働的な学びのフィールドを展開することで、他者を受容し開かれた自己を確立し、人間関係を築く力を育てます。

2 学習目標

(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
--

3 指導の重点

・音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。 ・主体的、創造的な活動を通して表現する喜びを味わう。 ・音楽文化についての理解を深め、鑑賞の能力を伸ばす。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・音楽の歴史的・文化的背景を理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の知識・技能を身に付けている。	・音楽を形づくっている要素を理解し、それらの働きを感受し、自分の表現に生かすことができる。 ・鑑賞などの感想を自分の感想を具体的な言葉で表現できる。	・音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的・積極的に取り組もうとしている。

5 評価方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
以下の内容を踏まえ、総合的に評価します。 ・実技テスト ・定期考査 ・ワークシート	以下の内容を踏まえ、総合的に評価します。 ・表現活動の様子 ・実技テスト ・定期考査 ・ワークシート	以下の内容を踏まえ、総合的に評価します。 ・授業への取り組み ・実技テスト ・定期考査 ・提出物 ・振り返りシートの記述

6 学習計画

月	単元名	授業時数と領域	教材名	学習活動（指導内容）	評価の観点	評価方法
4 5 6	・独唱曲、合唱曲に親しみ、そのよさを味わおう ・リコーダーを楽しみながらアンサンブルしよう。 ・クラシック音楽史に沿った鑑賞	7 8 8	・校歌、翼をください - Lemon、Ave Maria 花、負けないで ・グリーンスリーブス ・西洋音楽史の流れ	・楽曲に興味を持ち、積極的に活動する。 ・楽曲に応じた表現でのびのびと歌う。 ・曲にふさわしい発声の技能を身につける。 ・アルトリコーダーの基礎的な奏法を学び、合奏の楽しさを味わう。 ・歴史の流れにそってそれぞれの作曲家の作品を鑑賞する。	a b c	実技テスト 授業記録ノートの確認
7 8 9	・クラシックギターを弾こう ・歌唱 季節の歌や外国語の歌を歌おう ・キーボードでベースを弾こう	7 2 8	・日曜日よりの使者 ・夏の思い出 この道, 0 sole mio ・懐かしきケンタッキーの我が家	・チューニングなどのクラシックギターの扱いに慣れる。 ・ギターの基本的なコードを覚えて一曲通して演奏する。 ・季節や外国の情景を思い浮かべながら唄う。 ・キーボードでベースが弾けるようになる。	a b c	実技テスト 記録ノート の確認
10 11	・ミュージカル作品に親しむ	6	・サウンドオブ ミュ	・ミュージカルの世界の楽しさや音楽表現の多様さを味わう。	a b c	実技テスト 記録ノート の確認

	・グループ活動でアンサンブルを楽しもう。 ・日本の音楽に親しむ	8	ージック、キャッツ ・日本音楽の流れ	・グループ曲で担当楽器を練習する。 ・リコーダー、ギター、キーボードに分かれて合奏する。 ・伝統的な日本の音楽に親しむ。		
12	・グループで音楽作り	4	・各グループの選択曲	・引き続きグループでの音楽表現に意欲的に取り組む。 ・楽曲にふさわしい表現を積極的に努力し協力しながら曲の完成をめざす。	a b c	実技テスト記録ノートの確認
1	・オペラの鑑賞	8	・カルメン	・オペラを鑑賞し、背景や様式を理解し、総合芸術を味わう。		
2	1年間のまとめ	4	・グループ曲の発表 ・合唱曲を歌う	・グループで力を合わせて発表会を体験する。 ・歌唱、演奏、鑑賞に積極的に取り組めたかを確認する。	a b c	発表（実技テスト）記録ノートの確認
3						

計 70 時間（50 分授業）

7 課題・提出物等

- ・歌唱や楽器の課題には積極的に取り組みましょう。
- ・授業内での課題の取り組みと鑑賞の感想を記録したノートを提出してください。

8 担当者から一言

- ・実技の授業では、歌唱・器楽などの曲に積極的にチャレンジしてください。
- ・クラシック音楽や日本の伝統音楽に興味を持ち、鑑賞した曲の感想を自分の言葉で表現しましょう。
- ・グループ活動では仲間と協力して合奏を楽しみましょう。（担当 俵山万里）